ボストン研修旅行　事前英語研修３回目［令和８年３月７日（土)］

現在まさに実施真っ最中のボストン研修旅行ですが、その事前研修を３月７日に行いました。

現地研修旅行では、CIC（Cambridge Innovation Center)を訪問し、起業家の方々に各グループが考えた起業案のピッチを英語で行う予定です。これまで 11 月と１月に実施したアントレプレナーシップ研修を通して、各グループでビジネスアイデアを検討し、準備を進めてきました。

今回は、7 名の講師の方々をお招きし、グループごとに専門的な英語表現や「伝わるピッチ」にするための実践的な指導をいただきました。最後には全体発表も行い、他のグループのアイデアを知る機会となり、お互いに大きな刺激を受ける時間となりました。

【参加した生徒の感想】

今回私たちはプレゼンテーションの内容だけではなく、技術の面でもたくさんのことを学びました。これまでのプレゼンの練習の中では、「こんなことを伝えたい」、「こんなことをわかってほしい」といった「話す側の視点」のみを気にしていたのですが、「見る側に伝わるように」ということの大切さを感じました。

今回の研修では実際にプレゼンをし、たくさんのアドバイスをもらうことができました。プレゼンの時は重要なところを指し示すなどわかりやすい工夫を大切にし、積極的に活用して行きたいです。そのアドバイスをもとに、内容を練り直して改善していきたいです。他の班の発表も聞くことができ、どの班も興味深い内容で、それぞれ個性があって楽しかったです。

今回の研修を通して、プレゼンはどのように相手にわかりやすく、しっかりと内容と気持ちを伝えるのかが大切だと感じました。ただ文章を読むだけでは内容に対する気持ちは伝わりづらく、聴き手もつまらないと感じます。だからこそ、プレゼン発表に創意工夫を施し、聞き手のことも考えて発表することに焦点を置くことが重要だと感じました。

今日は私たちのために時間を割いてくださり、ありがとうございました。今回のプレゼンテーションを通して、話す内容だけでなく、話し方やアイコンタクトなどプレゼンの内容以外のところもとても大事だと言うことを痛感しました。自分たちのグループは「もう少し楽しそうにやった方がいい」と言われたので現地で発表する時までにそれを達成できるようにしようと思いました。